

令和4年度第1回区政会議で出されたご意見と区役所の対応（進捗報告）

全体会			
意見	当日の回答	担当課	
1	<p>JR弁天町駅沿いの国道43号に設置されるエレベーターについて、完成のめどや進捗状況について教えていただきたい。</p>	<p>エレベーター本体工事に先立ち、地中埋設物である電線共同溝の移設が昨年度終了し、今年度から本体工事に着手するという報告を受けている。 完成時期については、国土交通省からは目標として、2025年の大阪・関西万博に間に合うように進めていくと聞いている。</p> <p>進捗報告</p> <p>国道43号地下道のエレベーター整備の進捗状況につきまして、国土交通省大阪国道事務所を確認しましたところ、今年度のエレベーター工事の着手に向けて、工事発注手続きを進めている状況との報告を受けました。</p>	総務課（公民地域連携担当）
2	<p>交通バリアフリー弁天町地区連絡会議で、JR弁天町駅の改良工事計画の説明があり、北口が今後どうなるのか不安であるといった声や、現駅舎はバリアフリーが不十分であり、車いすユーザーやお年寄りなど、どんな方でも弁天町駅にアクセスしやすい駅になるよう検討をお願いしたい。</p>	<p>本年1月31日の「交通バリアフリー弁天町地区連絡調整会議」でJR西日本から弁天町駅改良工事の説明があり、さまざまなご意見を受けて、現在JR西日本のほうで種々検討していると聞いている。区役所としても、地域の声をしっかり受け止め、良い方向に進むよう取組んでいきたい。</p> <p>進捗報告</p> <p>本年10月17日に「交通バリアフリー弁天町地区連絡調整会議」を開催し、JR弁天町駅改良工事計画についてJR西日本から説明があり、委員からは、課題が多かったJR弁天町駅のバリアフリー化が推進されることについて評価する意見のほか、新たに整備される多目的トイレについては、男女ごとにそれぞれ設けられることは良いが、介助者がトイレブースに入室しやすいよう、入り口付近に設置するなど配慮をしていただきたい、大阪ベイトワーとJR弁天町駅を結ぶ連絡通路のバリアフリー化を進める必要がある等のご意見をいただいたところです。 港区役所としましても、弁天町駅周辺のリニア化のより一層の推進に向けて、港区エリア別活性化プランに「大阪ベイトワーとJR弁天町駅を結ぶ立体横断施設のバリアフリー化の実現にむけた調整」を具体的な取組みとして追加し、弁天町駅周辺のリニア化の推進に継続して取り組んでまいります。</p>	

令和4年度第1回区政会議で出されたご意見と区役所の対応（進捗報告）

防災・防犯部会		
意見	当日の回答	担当課
3 区民まつりや天保山まつりで防災をテーマにしてみてもどうか。大阪で初めて実施した中央突堤での空飛ぶ車の実験も災害時にヘリの代わりになる。いろいろなところで防災を啓発してはどうか。	あらゆる機会を通して啓発したい。区民まつりはプロポーザルのため、提案内容によるが、以前区民まつりでも防災をテーマにしたこともあるので、今後も検討していきたい。	協働まちづくり 推進課
	進捗報告	
	10月9日に開催された第48回区民まつりでは、地域防災リーダーのご協力のもと防災コーナーを設置し、約150名の方に防災についてのクイズ（「みなと検定～港区民まつり特別版」）に挑戦していただくとともに、大阪市の防災アプリのチラシを保存水・保存食とともに配布しました。今後とも、区民まつりをはじめとした各種イベント開催時にも防災の啓発に努めてまいります。	